

平成30年度

栄小学校グランドデザイン

栄村学校教育の基本方針

- ・確かな学力
- ・豊かな人間性
- ・元気な体

栄村教育目標

絆をもって、共に学び、
共に生きる力の育成

栄村小中連携

- ・学力の向上
- ・キャリア教育の充実
- ・生活力の向上

栄村コミュニティスクール
地域に育ち 地域に学び 地域
を活かす子どもの育成

栄小学校 学校教育目標

ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく

たくましい子

【児童の実態】

- 小さな集団で大事に守られながら育っており、素朴、素直、明るく過ごせる子どもが多い。
- 男女・学年を超えて仲が良く、友を大切にできる。
- 栄村が好きで、故郷を大切にしたいと思っている。
- 気持ち優しい半面、打たれ弱い面がある。
- 自分の思いや意見をきちんと伝えにくい面がある。

【保護者・地域の願い】

- ふるさと栄村のことをよく知り、ふるさとを愛し、大切に思う子どもに育てしてほしい。
- 学ぶ楽しさを知り、確かな学力や十分な体力を身につけてほしい。
- 仲間を大切にし、共に学び、支え合ってほしい。
- 地域の伝統や文化の担い手として成長してほしい。

指導の重点

①ふるさと学習

ふるさとを知り、ふるさとと関わり、ふるさとへ発信していく学習の充実

- ふるさと学習『さかえタイム』の充実
 - ・地域の方とともに学ぶ学習
 - ・地域に出かけ、地域の歴史や自然、施設、特産物などを題材にした学習
 - ・苗場山麓ジオサイトの訪問
 - ・職員研修（地域学習）の充実
- あいさつ・歌声が響く学校

【目標】「学校はふるさと教育や地域での活動を大切にしている」

保護者アンケート 90%

【目標】「あいさつができる」

保護者アンケート 75%

②学力向上

少人数学級のよさを生かした個別支援の充実

- 児童一人一人の実態を把握した授業づくり
 - ・「ねらい」「めりはり」「見とどけ」を意識した授業づくり
 - ・友との学び合いの重視
 - ・個の実態把握（NRT分析）を活かした重点的な指導
 - ・「書くこと」の継続的な指導
- 全校ドリルの時間と家庭学習ががんばり週間の充実
- 読書の充実

【目標】「授業が分かる」

児童アンケート 90%

【目標】「学校は一人一人の力を伸ばす指導を大切にしている」

保護者アンケート 80%

③心身の向上

進んで体を動かし、体力の向上や運動の楽しさを味わう活動の充実。自己の心身を鍛え豊かにする活動の充実

- 「元気の時間」の充実
 - ・運動遊びの習慣化を目指した取組
 - 松本大学との連携や体力テストのデータ集積を活かした重点的な指導
 - 表現力・発表力・コミュニケーション力の向上
 - ・「伝え合う活動」「朝の声出し活動」「異学年交流活動」の充実
 - 心の向上
 - ・「乗り越える」「努力」「やりとげる」力を伸ばす指導
- 【目標】「元気の時間、元氣よく活動できた」
児童アンケート とても思う 80%
- 【目標】「自分から意見を発表している」
児童アンケート とても思う 75%

全校研究テーマ 「少人数のよさを生かし、その子らしい学びの力を育てる」
～主体的に学習に取り組むための指導に生かす一人一人の実態把握～